修士論文（要旨）
2025年1月

談話レベルで見られる登場人物の人物像とその言語的特徴
—アニメシナリオの会話を対象に—

指導 茶谷 恭代 准教授

国際学術研究科
国際学術専攻
グローバルコミュニケーション実践研究学位プログラム
223J1003
XU CHEN

Master's Thesis (Abstract)
January 2025

A Study of Characters' Personality and Their Linguistic Features of Anime
Conversations

XU CHEN

223J1003

Master of Arts Program in Global Communication
Master's Program in International Studies
International Graduate School of Advanced Studies
J.F. Oberlin University
Thesis Supervisor: Yasuyo Chatani

目次

1 研究背景・目的	1
2 先行研究	1
2.1 <役割語>に関する研究	1
2.2 <性格と言葉づかい>に関する研究	2
2.2.1 西田(2009、2010)	2
2.2.2 富樫(2011、2021)	3
2.2.3 深田(2022)	4
2.3 先行研究から見る研究課題	4
3 研究方法	5
3.1 研究対象	5
3.2 データ収集と分析の方法	7
3.2.1 データ収集	7
3.2.2 登場人物の人物像判定	7
3.2.3 性格、社会的属性(役割を含む)に結びつく言語表現の分析	8
4 分析と考察	9
4.1 調査結果	9
4.1.1 外国要素:「ハーフ」「帰国子女」	9
4.1.2 「名家子女」+「年齢」	14
4.1.3 「明るい」+「リーダー」	25
4.2 考察	29
5 まとめと今後の課題	30
一次資料(本研究で用例を上げたもの)	32
参考文献	32
データ／情報主典	32

アニメやマンガなどの、フィクションの世界を描いた作品の登場人物の中には、特徴的な話し方をしている人物が見られることがある。このような言葉づかいは「役割語」(金水2003)として、主に社会的属性(年齢、性別、職業など)による人称詞や文末形式の使用を中心に取り上げられてきた。

本研究では、登場人物の「人物像」として、「役割語」研究で主に対象とされてきた「社会的属性」と、副次的なものとして「性格」との両方を含む。そして特定の条件、例えば会話の場面や状況、会話相手と話者との関係などを含めて、談話レベルで見られる言語的な特徴を見た。

二つのアニメ作品で対象とした複数の人物に共通する人物像として、「外国に関わる要素(ハーフ・帰国子女)」、「名家子女」+「年齢」、「明るい」+「リーダー」という3つの要素に注目して考察を行った結果、次のような特徴が見出されることを指摘した。

一、「外国に関わる要素(ハーフ・帰国子女)をもつ」という社会的属性とのむすびつく特徴として、会話を一定のまとまりの単位で見た場合、英語の単語が高頻度であられる、特定の英語フレーズが多用される、日本語の中に不自然に英語の単語を混ぜるといった傾向が見られる。

二、「名家子女」と「年齢」という社会的属性とを組み合わせにおいて、人物像以外の要素、会話の場面や状況、会話相手との関係によって、人物像と談話展開には共通するパターンが見出された。「名家子女の下級生」には会話相手の変化による談話特徴の変化がなく、言葉づかいは丁寧語や尊敬語の使用にとどまる。一方、「名家子女の最上級生」は、相手の考えや悩みに対して、自身と近い関係を持つ年下の相手との会話では、相手の言うことを肯定する内容をメインに、自身の経験を用いて、共感を示しながらきちんとした理由をもって相手を励ます内容となる。一方、同年代やそこまで親しくない相手に対しては直接的に意見を述べて、自身の見解を強く主張する状態が多く見られた。

三、「明るい」と「リーダー」は、性格と社会的属性(役割)との組み合わせだが、特定の会話の場面や状況のもと、談話レベルでの会話パターンを見出した。目標の相手を自身の活動グループに勧誘するとき、そして、該当シチュエーションは必ず最初の勧誘ではなく、一定の回数を経てから、「勧誘→相手を肯定→自身の経験/体験を伝える→相手をもう一度肯定する」という共通する構成が見られた。

本稿の考察は二作品の登場人物を対象とした限りにおいての分析であり、十分に一般化するにはさらなる検討を要するが、以上の試みから、人物像と関わる言語的特徴が談話レベルにおいても見出しうる可能性を示した。

一次資料(本研究で用例を上げたもの)

テレビアニメ『ラブライブ！サンシャイン！！』一期(2016)、サンライズ
テレビアニメ『ラブライブ！サンシャイン！！』二期(2017)、サンライズ
アプリゲーム『Link! Like! ラブライブ!』(2023)、株式会社オッドナンバー

参考文献

- 金水敏(2003)『ヴァーチャル日本語役割語の謎』岩波書店
- 金水敏(2011)『役割語研究の展開』くろしお出版
- 金水敏編(2014)『「役割語」小辞典』研究社
- 金水敏編(2016)「役割語とキャラクター言語」『役割語・キャラクター言語研究国際ワークショップ 2015 報告論集』pp.14-31, 私家版
- 富樫純一(2009)「ツンデレ属性と言語表現の関係—ツンデレ表現ケーススタディー—」シンポジウム「役割・キャラクター・言語」(2009/03/28,29 神戸大学百年記念館)
- 富樫純一(2021)「役割語の先へ—役割語的表現への広がり—」日本語学 40 (1) , pp.26-36, 2021 明治書院
- 西田隆政(2009)「ツンデレ表現の待遇性：接続助詞カラによる「言いさし」の表現を中心に」甲南女子大学研究紀要、文学・文化編=Studies in Literature and Culture(45), pp.15-23
- 西田隆政(2010)「「属性表現」をめぐって—ツンデレ表現と役割語との相違点を中心に—」甲南女子大学研究紀要 文学・文化編(46), pp.1-11, 2009
- 西原鈴子(1997)「談話分析 —ことばはどのように使われているか—」『日本語教育通信』第 29 号, pp.14-15
- 深田芽生(2022)「役割語研究の視点から見た人物の性格と言葉づかい -アニメシリーズの人物紹介文と登場人物の発話の分析-」『国際日本学論集』, 15, pp. 1-20
『分類語彙表:増補改訂版』「国立国語研究所」2003-03-31, 国立国語研究所資料集;14, pp.1-815, <http://doi.org/10.15084/00002282>
- 村上亘寛(2002)「基本的な性格表現用語の収集」性格心理学研究 11 (1) , pp.35-49,2002
- データ/情報主典**
- ラブライブ!サンシャイン!! Official Web Site | メンバー紹介(2024.12.24)
<https://www.lovelive-anime.jp/uranohoshi/member.php>
- ラブライブ！スクールアイドルフェスティバル ALL STARS | メンバー・MEMBER (2024.12.24)
<https://lovelive-as.bushimo.jp/member/>
- 蓮ノ空女学院スクールアイドルクラブ | メンバー・MEMBER(2024.12.24)
<https://www.lovelive-anime.jp/hasunosora/member/01/>